

夏

ボランティアに参加した生徒の感想

園では子ども達が頼ってきてくれました。

事前ガイダンスで聞いていたお話と少し違いがあったのでビックリはしましたが、子ども達とたくさん触れ合えたので嬉しかったです。

もっとスケジュールがキツキツだと思っていましたが、時間に余裕があったので、とても良かったです。

図書館のボランティアでは、予約本を探したり書架整理をしたりなど、図書館で働く方々のお仕事の大変さを実感し、いつも何気なく利用していた図書館では、私たちが利用しやすいような工夫がされているものだと知ることができました。

また、体験を通して図書館の魅力や面白さを感じることができ、これからはより本と係わる機会を増やしたいと思いました。



仙川オレンジカフェでは、同世代のボランティアの方と仲良くなれました。

食べ物の係でしたが、お菓子を皆さんといただき、返り際にお土産も持たせてくださいました。

盆踊りをしたのは初めてだったので、最初はよくわかりませんでしたが、最後は踊れるようになり良かったです。



ボランティアを通して、子ども達と遊べて良かったです。

小さい子同士の関わり方には新しい気づきがありました。卒園した保育園にボランティアへいったので、懐かしかったです。

当時の先生からはこのように自分たちが見えていたんだなど不思議な感覚でした。



夏 調布 Summer ボランティア 2025



参加生徒氏名	参加プログラム
O・S	No.3 凸凹森の会 No.4 世紀の森づくり・神代 No.11 仙川オレンジカフェ
W・T	No.23 パイオニアキッズつつじヶ丘園
T・S	No.23 パイオニアキッズつつじヶ丘園
T・M	No.39 シャイン・オン・キッズ!
S・K	No.37 調布市立中央図書館



2025 夏のイベント

『流しそうめん』

台風の影響で開催が危ぶまれましたが、当日は好天で無事にイベントが開催できました。会のメンバーと調布サマーボランティアで参加してくれた中高生合わせて15人以上のスタッフがいたので心強かったです♪

ありがとう



凸凹森の会

「凸凹森の会」

2000年夏 活動 START

布田崖線緑地の有効活用について自然保護と安全な公園づくりの観点から、市民のアイデアを生かしつつ、四季を通して緑地を観察し、手入れやイベントなどを行い、どのような公園、緑地が魅力的なのかをじっくり時間をかけて夢

を膨らませていく「作り続ける公園づくり」を行っている

「仙川オレンジカフェ」

仙川周辺の地域住民の有志により
運営委員を構成し

2017年5月活動 START！

認知症の当事者やその家族、地域住民、スタッフや包括支援センター、社会福祉協議会職員が集い合う居場所

歌を歌ったり、様々な体操をしたり専門家を招いたり、お茶を飲みながらおしゃべりや相談をして交流を深めている

夏にはお祭りを開催！盆踊りを楽しみます



仙川オレンジカフェ



「22 世紀の森づくり・神代」

100年度の都市の森づくりを目指す活動をしているボランティア団体
植樹、間伐や林床の草刈り・落ち葉かき、森の保全や整備作業、植物・昆虫などの調査、昆虫観察会や地域交流イベントを行っている



特別非営利活動法人

「シャイン・オン・キッズ」

革新的な心のケアのプログラムを通じて日本中の病院で小児がんや重い病気と闘う子どもたちをサポートするこの活動は、個人の方々、企業・団体からの寄付によって支えられている



22 世紀の森づくり・神代



「パイオニアキッズつつじヶ丘園」

つつじヶ丘駅より徒歩3分の認可保育園
黒い外壁にどっしりとした構えの園舎、園庭は「おじいちゃんの家」をイメージ。
保育士と一緒に過ごす大人として子ども達を見守る。乳児期から五感を養い、日本ならではの暦、二十四節気七十二候を元に保育を組み立て、つながりを大切にしている



パイオニアキッズ



調布市立中央図書館

京王線調布駅から徒歩3分調布市文化会館たづくりの4,5,6階部分にある図書館、開館は午前9時から午後8時30分
子どものコーナーはとても充実し、親子でゆったり本を楽しむことができる
お話し会を定期的に行き、おすすめの絵本は目立つようにディスプレイしたり、季節ごとにおすすめ図書の展示もしている

